



東中学校だより(4) 令和7年9月11日

麓あかくそびえて建てり

校歌の一節より



佐久市立東中学校 〒385-0007 佐久市新子田 1396-1 Tel. 67-2392 文責: 傳田史和(教頭)



82日間の2学期がスタートしました。校長先生は「I'm possible=私はできる!」について話されました。

校長先生のお話 ～2学期始業式～



1学期終業式での「夏休み頑張りたいこと」をききましたが、よい夏休みになりましたか?暑い、本当に暑い夏でしたが、今日皆さんが大きな怪我なくまた大きな事故なく、2学期の始業式をスタート出来ることを嬉しく思います!

本校の部活動の皆さんも、夏休み頑張っている姿を見かけましたが、真夏の甲子園球場では、高校球児達が、熱戦を繰り広げていましたね。本年度の甲子園で一大旋風を巻き起こしたのが、公立でBEST4に残った県立岐阜商業。中でも話題になったのは、生まれつき左手の指が欠損している障害がありながら、活躍する3年生で外野手の横山温大選手。

他の選手にひけをとらないバットでチームを牽引し、全力で打球を追い、右手で捕球し、素早くグラブを持ち替え送球しアウトにする姿。そういった姿が、多くの人に勇気を与えました。

左手の指が欠損している状態で、甲子園に出場する強豪校のレギュラーで活躍する。一見「無理」だと

思われることを、笑顔でやってのけているその姿に多くの人が「勇気」をもらい、「感動」を味わったのではないかと思います。当然、そこにたどり着くには、並大抵の努力でなかったことが想像できますが、絶対に「無理」と諦めず、「どうすればできるか」を追究し続けたからこそ、そこにたどり着いたのだと思うのです。

「不可能(できない)」を英語でいうと? Impossible

このImpossible(不可能)に関わって、国際パラリンピック委員会の標語がある。

「I'm possible」

この「I'm possible」は、国際パラリンピック委員会の標語であり、パラリンピックの理念にもとづいた造語です。Impossible(不可能)・・・即ち、出来ないという単語。この単語に

「I」をIの後に付けることで、I'm possible・・・「私はできる」という全く逆の意味の言葉に変わるというもの。即ち、それまで「無理」だと思っていたことも、異なる結果に導けるという「メッセージ」がそこにはある。

パラリンピックスポーツは、障がいをもっている人が、多くの人が「無理だろう」と考えていることに向き合い、用具やルール、サポートの仕方などを工夫することで、障害のある人もない人も、より多くの人が参画出来るようにした。「出来ないことはできない」ではなく、「どうすれば出来るようになるか」を『工夫』と『努力』することで、出来なかったことをできるようにする。

夢なき者に理想なし
理想なき者に計画なし
計画なき者に実行なし
実行なき者に成功なし

故に
夢なき者に成功なし
吉田松陰

この「I」は、その象徴といえます。未来にインクルーシブな社会を創っていく、皆さんにとって、この「I」を創造していくことは、大変重要なことであると考えます。障がいの有無にかかわらず、誰もが希望をもち、何かを行うとき「無理」と諦めてしまわない社会を創ることが、今生きている私達にとって大切なことであると考えます。そして、障がいの話だけでなく、普段皆さんが簡単に「無理(できない)」といっている事柄の中に、本当に「無理(できないのか)」なのかを考えてほしい。

「工夫」や「努力」によって、「できる」に代えられないか、もっと言えば「どうすれば出来るようになるのか」を是非考えてほしいと思うのです。

Impossibleに「I」を創造し、I'm possibleにするのは誰なのでしょう?

横山選手に関わって、「夢」をもって努力することの大切さも学びました。報道によれば、お兄さん・お姉さんが野球をやっている、そのことにあこがれて、野球をはじめ、甲子園に出場する「夢」に向かって努力し続けたと聞きます。お母さん、お父さんの話を聞けば、「お兄ちゃんが試合で負けたときは、自分に関係ないのに、帰ってきて素振りをしていた」という話もあり

ました。そういった意味で、ご両親を中心に、周りの人が横山選手の「夢」を大切に、決して「無理」と言わず支えてきたことが、この「夢」の実現につながったのではないかと思います。

そして、監督さんも、この選手は「無理」と考えず、横山選手の「夢」を支え、「つらいときでも、どんなときでも“笑み”絶やさぬように」と話をし、ピンチを乗り越え支えていたという話にも心を打たれました。

幕末の思想家であり、明治維新に大きな影響を与えた、吉田松陰の言葉に次のようなものがあります。

Countdown表には、2学期最大の行事「白樺祭」まであと17日がかかっています。「第67回白樺祭」をはじめ、2学期は最も充実した学期になるはず。大いに「夢」もち、「私はできる(I'm possible)」という気持ちを大切に、2学期のスタートを切りましょう!

I'mPOSSIBLE
II
私はできる!



文化祭に向けての生徒の様子



総合発表の準備



体育祭（今年度は綱引き新競技）



『燦々』 ～1人1人の個性を輝かせろ～

9月19日(金) 20日(土) 是非お越しください



音楽祭の練習



全校制作 まずはクラスごと作成しました

